

春の火災予防運動



令和7年4月20日(日)から4月30日(水)まで

発行: 札幌市白石消防署

屋外での火の取扱いに注意が必要な季節です

これから暖かくなるにつれて雪どけが進み、木々や草花が芽吹きはじめると、野火火災が発生しやすい季節になります。今年に入り、岩手県大船渡市・岡山県岡山市南区・愛媛県今治市では、大規模な山火事が発生し、付近の住民が避難を余儀なくされたことは、連日の報道で御存じの方も多いと思いますが、他人事ではありません。

春は空気が乾燥し、風の強い日が多くなるため、小さな火種から大きな火災になる可能性があります。

去年は、白石区でも子供の火遊びにより枯れ草から出火し、建物や立木に燃え広がった火災が発生しています。

以下の点を守り野火火災を防ぎましょう。



野火火災予防のポイント

- ☐ 外でゴミ焼きをしない！
- ☐ 喫煙は決められた場所以外で吸わない！
- ☐ 吸殻のポイ捨てはしない！
- ☐ 子どもに火遊びをさせない！

たばこによる火災が発生しています

たばこ火災は、「たばこの火種の落下」、「吸い殻の不始末」などが原因で発生しています。たばこの火種は、可燃物に触れてもすぐに炎が上がらない場合があることから、気づかない間に燃え広がってしまうことがあります。

たばこ火災予防のポイント

- 必ず灰皿のあるところで吸う
- 吸殻は完全に消す
- 吸殻は火が消えたことを確認して捨てる
- 寝たばこ、くわえたばこ、投げ捨ては絶対にしない



住宅用火災警報器の設置と維持をしましょう

住宅用火災警報器は、火災により発生する煙や熱を感知し、音や音声で警報を発して火災の発生を早期に知らせてくれる機器で、原則すべての住宅に設置が義務付けられています。設置されていてもいざという時に、作動しなければ意味はありません。定期的に正常に作動するか点検をしましょう。また、内部のセンサー等は劣化により火災を感知しなくなる可能性がありますので、10年を目安に本体の交換をするようお願いします。



白石消防団から
お知らせ！

白石消防団フェスティバル2025

開催日時: 令和7年6月7日土曜日 午後2時00分から午後4時00分
開催場所: 札幌コンベンションセンター(白石区東札幌6条1丁目)



©札幌市白石区

白石消防団の日頃の訓練成果をご来場された皆様に披露します。

消防隊が使用しているホースを使って、放水ができる体験ブースもあります。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。